

北区の景況

令和元年10月～令和元年12月期

調査対象 製造業 112社 小売業 72社
サービス業 35社 建設業 37社

調査方法 面接聴取法

調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会

分析作成 (株)サーベイリサーチセンター

本概要版は、令和元年12月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヶ月間(令和2年1～3月期)の予想をまとめたものです。

	好調		普通				不調	
	A	B	C	D	E	F	G	
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下	
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下	
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下	
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下	

※業況DI(前期→今期)

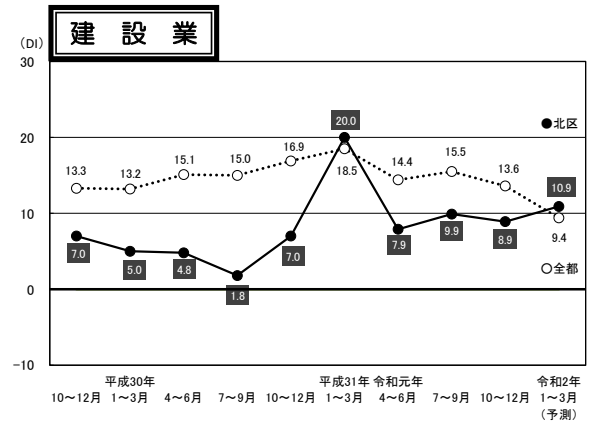
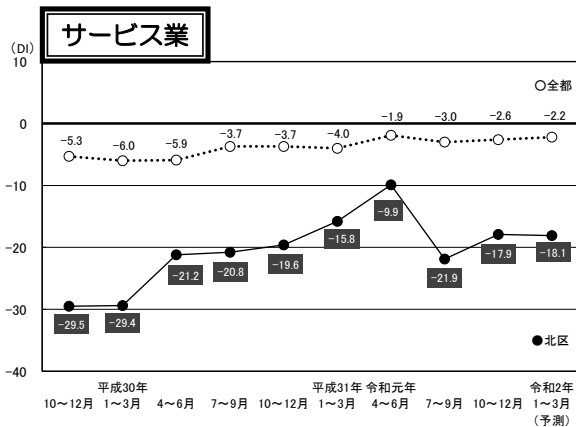
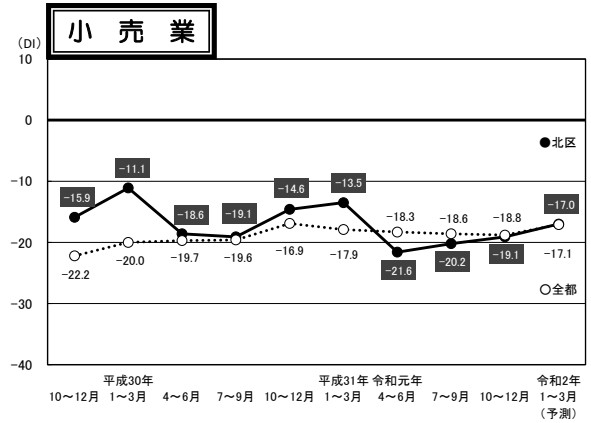
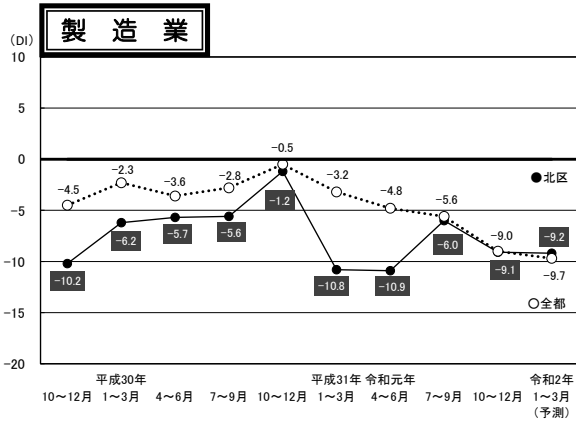
製造業	前期	 D	業況DI(Δ6.0→Δ9.1)は前期比3.1ポイント減と悪化幅が幾分拡大した。全都(Δ9.0)との比較ではわずかに全都を下回った。売上額、受注残、収益はともに前期並の減少幅で推移した。販売価格はわずかに上昇に転じたが、原材料価格は上昇幅が若干拡大し厳しさが強まった。資金繰りは苦しさが多少強まり、借入難易度は容易な状況となった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から1.7ポイントの減少となった。
	今期	 D	
	来期	 D	
小売業	前期	 D	業況DI(Δ20.2→Δ19.1)は前期比1.1ポイント増でほぼ前期並みの悪化幅で推移した。全都(Δ18.8)との比較では北区がわずかに下回っている。売上額は幾分減少を強め、収益は前期並の減少幅が続いた。販売価格は上昇幅が幾分縮小し、仕入価格は上昇が多少強まった。資金繰りは前期同様の厳しさが続いたが、借入難易度は苦しさが若干和らいだ。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から7.1ポイントの減少となった。
	今期	 D	
	来期	 D	
サービス業	前期	 E	業況DI(Δ21.9→Δ17.9)は前期比4.0ポイント増と多少持ち直した。全都(Δ2.6)との比較では21期連続して北区が下回っている。売上額は前期並の減少幅で推移したが、収益はかなり改善した。料金価格は大幅に上昇を強めたが、材料価格も大きく上昇し厳しさが強まった。資金繰りと借入難易度はともに苦しさが大きく強まった。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から2.5ポイントの減少となった。
	今期	 E	
	来期	 E	
建設業	前期	 B	業況DI(9.9→8.9)は前期比1.0ポイント減と前期同様の水準が続いた。全都(13.6)と比較すると下回ってはいるが、差は3期連続して縮まっている。売上額は増加傾向が大幅に後退し、収益は増加から減少に大きく転じた。施工高は大幅に低下し増加から減少に転じた。受注残は増傾向が大きく後退した。請負価格と材料価格はともに前期並の水準で推移した。資金繰りは大幅に上昇し苦しい状況から容易な状況となり、借入難易度も前期同様に楽な状況が続いた。設備投資を「実施した・予定あり」とした企業は前期から4.9ポイントの減少となった
	今期	 C	
	来期	 B	

※DI(Diffusion Index)とは

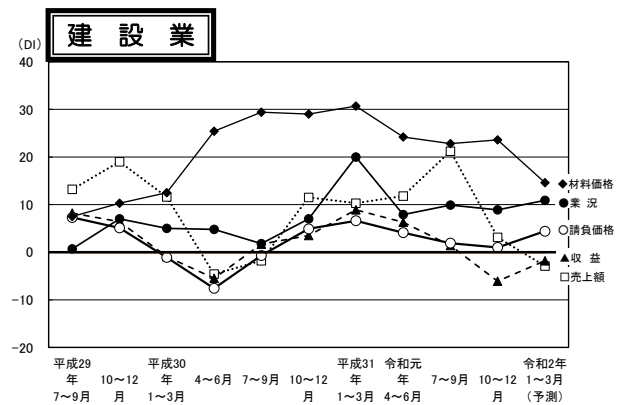
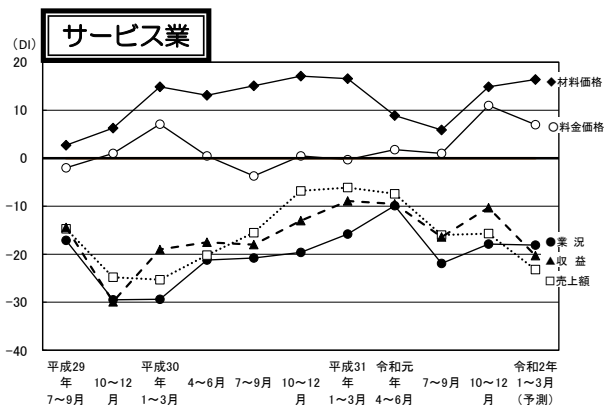
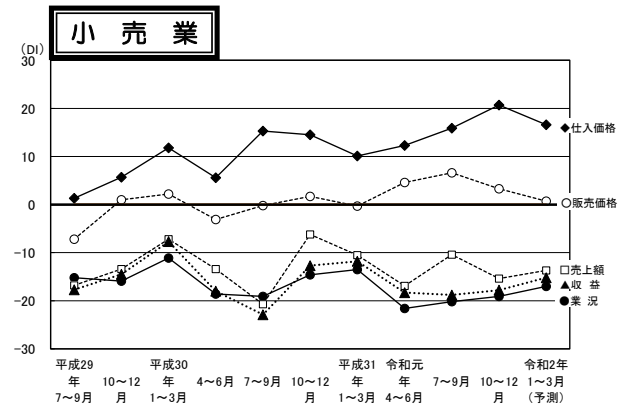
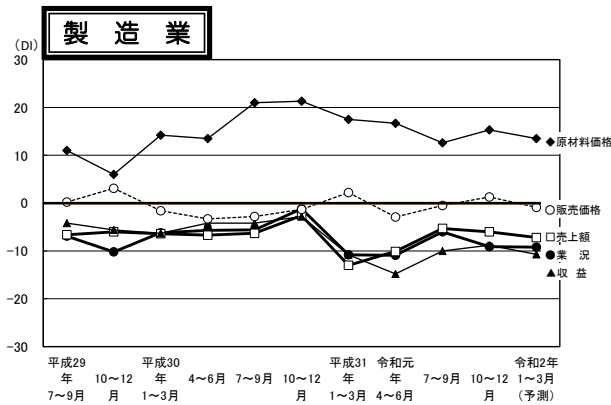
DI(ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

例:「良い」28.7%、「どちらでもない」49.4%、「悪い」21.9%の場合→28.7-21.9=6.8(=DI)

北区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き（実績）と来期の予測



北区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	同業者間の競争の激化	41.1%	売上の停滞・減少	50.0%	同業者間の競争の激化	40.0%	人手不足	43.2%
	売上の停滞・減少	39.3%	同業者間の競争の激化	30.6%	売上の停滞・減少	34.3%	同業者間の競争の激化	37.8%
	利幅の縮小	22.3%	大型店との競争の激化	27.8%	人件費の増加	20.0%	売上の停滞・減少	35.1%
	人手不足	16.1%	商店街の集客力の低下	18.1%	利幅の縮小	8.6%	材料価格の上昇	21.6%
	大手企業との競争の激化	12.5%	利幅の縮小	12.5%	材料価格の上昇 商圏人口の減少 合理化の不足 天候の不順	5.7%	人件費の増加	18.9%

北区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
上位項目	販路を広げる	65.2%	経費を節減する	40.3%	経費を節減する	37.1%	経費を節減する	48.6%
	経費を節減する	43.8%	品揃えを改善する	36.1%	販路を広げる	34.3%	販路を広げる	37.8%
	情報力を強化する	16.1%	宣伝・広告を強化する	23.6%	宣伝・広告を強化する	28.6%	人材を確保する	35.1%
	新製品・技術を開発する	13.4%	商店街事業を活性化させる	20.8%	人材を確保する	11.4%	技術力を高める	24.3%
	人材を確保する		売れ筋商品を取り扱う	15.3%	技術力を強化する 店舗・設備を改装する	8.6%	情報力を強化する	18.9%

東京都の景況

<製造業>

業況は4期連続で厳しさが強まり悪化が続いている。売上額・受注残・収益とも前期よりさらに減少幅が拡大した。価格面では販売価格がゆるやかな上昇で推移し、原材料価格は再び上昇傾向を強めている。資金繰りは前期同様の厳しさが続き、在庫はわずかな過剰感が続いている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いている。売上額は再び減少を強め、収益は前期並の減益で推移した。価格面では販売価格がやや上昇を強め、仕入価格も前期より上昇傾向を強めた。資金繰りは前期同様の苦しさで推移し、人手は不足感が続いている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさで推移している。売上額は前期並で推移し、収益は水面下ながらわずかに減益が弱まった。価格面では料金価格の上昇幅が拡大し、材料価格は前期同様の大幅な上昇傾向が続いている。資金繰りは前期同様の厳しさで推移し、人手は引き続き強い不足状態が続いている。

<建設業>

業況は好調感がわずかに弱まったものの、売上額・施工高・収益ともに前期同様の増加幅で推移している。受注残の増加幅はやや縮小した。価格面では請負価格が前期並のゆるやかな上昇で推移し、材料価格も前期同様の大幅な上昇が続いている。資金繰りはわずかながら厳しさが見られ、人手は大幅な不足感が続いている。

特別調査「2020年（令和2年）の経営見通しについて」

問1 2020年の景気見通し

	良い			普通	悪い		
	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全業種	-	2.5	7.1	49.6	32.5	7.5	0.7
製造業	-	1.8	8.9	50.9	33.0	5.4	-
小売業	-	1.4	5.6	48.6	34.7	8.3	1.4
サービス業	-	-	8.6	51.4	31.4	5.7	2.9
建設業	-	8.1	5.4	54.1	18.9	13.5	-

問2 2020年の自社の業況見通し

	良い			普通	悪い		
	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全業種	-	0.7	4.7	57.7	30.3	5.8	0.7
製造業	-	0.9	3.6	63.6	26.4	5.5	-
小売業	-	-	4.3	50.7	37.7	5.8	1.4
サービス業	-	-	8.6	51.4	31.4	5.7	2.9
建設業	-	-	8.3	63.9	19.4	8.3	-

問3 2020年の売上額伸び率見通し

	増加				変わらない	減少			
	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%以上の減少	30%以上の減少
全業種	0.4	-	3.2	11.1	55.0	21.4	6.1	0.7	2.1
製造業	-	-	4.5	11.6	56.3	19.6	7.1	-	0.9
小売業	-	-	1.4	9.7	54.2	26.4	4.2	1.4	2.8
サービス業	-	-	5.7	14.3	51.4	14.3	8.6	-	5.7
建設業	-	-	2.7	10.8	56.8	18.9	5.4	2.7	2.7

問4 自社の業況が上向く転換点見通し

	短期			中期		長期	
	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全業種	7.9	5.4	9.4	10.5	8.3	13.0	45.5
製造業	6.3	3.6	9.9	14.4	9.0	12.6	44.1
小売業	7.0	5.6	1.4	4.2	8.5	11.3	62.0
サービス業	5.9	5.9	8.8	5.9	5.9	14.7	52.9
建設業	16.2	5.4	18.9	18.9	10.8	10.8	18.9

問5 見通しと比べた消費税引上げ後の貴社の経営への影響

	見通しより良い影響				見通しと変わらない	見通しより悪い影響		
	ポイント還元制度	食品等の軽減税率	自動車・住宅等の各種税制優遇措置	特需の発生		売上の減少	利幅の縮小	事務負担の増加
全業種	1.8	0.7	-	-	75.6	16.5	3.2	2.2
製造業	-	-	-	-	84.8	11.6	2.7	0.9
小売業	4.2	2.8	-	-	63.9	20.8	4.2	4.2
サービス業	5.9	-	-	-	70.6	23.5	-	-
建設業	-	-	-	-	83.8	10.8	2.7	2.7

本調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都北区地域振興部産業振興課

TEL:03(5390)1234 FAX:03(5390)1141

刊行物登録番号

31-2-024